WHAT YOU CAN MAKE

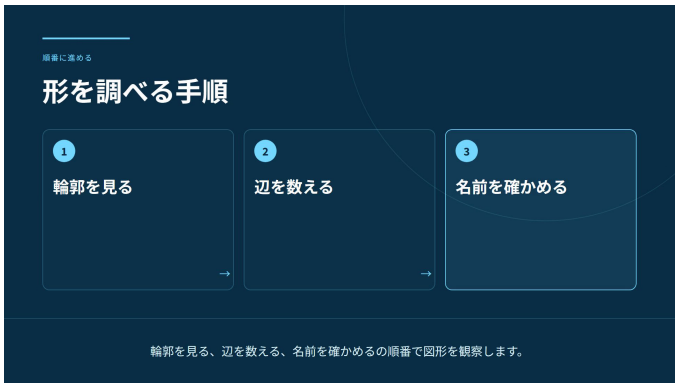
写真・文章から、伝わる動画へ

ナレーション動画メーカー | Windows用 | FURU

資料から台本を用意し、声・字幕・画像や図解・BGMのある16:9動画を作ります。商品紹介、活動報告、学習用の解説などに使えます。



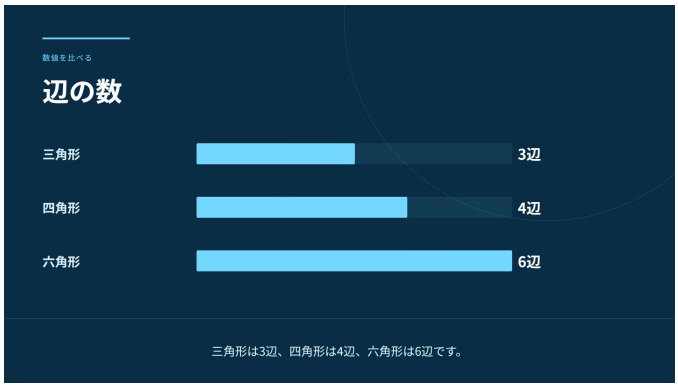
比較：特徴を並べて見せる



手順：順番に項目を見せる



数字強調：大切な数値を大きく



棒グラフ：同じ単位で比べる

上は、短い算数の参考本文からアプリで作成した約32秒の動画です。画像生成を使わず、比較・手順・数字・棒グラフで説明しています。

図解だけのカットなら画像は任意です。写真との組み合わせもできます。演出は静止画や文字を動かす方式で、人物の新しい演技を生成する機能ではありません。

GET STARTED

ダウンロードして起動する

ナレーション動画メーカー | Windows用 | FURU

用意するもの

Windows 10/11のx64版PC、インターネット接続、書き込み可能な保存場所、ご自身のGemini APIキー。ARM版とmacOSは未確認です。Git、Python、別の音声エンジンの準備は不要です。

公式の最新版ダウンロードを開く

1. ReleaseのAssets欄で「Source code (zip)」を保存します。
2. ZIPを右クリックして「すべて展開」。ZIP内のまま起動しません。
3. package.jsonとstart_narration_studio.batのあるフォルダーを開きます。
4. start_narration_studio.batをダブルクリックします。
5. 黒いウィンドウを開いたまま、初回の準備が終わるまで待ちます。

初回は不足するNode.js/npm、動画処理ライブラリ、描画ブラウザーを準備します。通信と空き容量が必要です。公式配布元を確認し、管理PCでは管理者のルールに従ってください。

ブラウザーにアプリが開いたら

開かない場合は、黒いウィンドウのREADY表示後に http://127.0.0.1:6181/ を開きます。これは起動したPC内のアドレスです。公開サイトは導入案内で、動画制作はPC上で行います。

Google AI Studioでキーを用意する

アプリ上部の「Gemini APIキーを登録」へ入力し、「API接続を確認（生成なし）」を押します。キーはサーバーのメモリだけで保持し、終了・再起動後は再入力します。共有画像・台本・チャットへキーを入れないでください。

MAKE YOUR FIRST VIDEO

最初の一本を作る

ナレーション動画メーカー | Windows用 | FURU

1 資料と台本を用意する

画像・PDF・文章・音声・動画・公開URLなどを追加し、説明したい内容を入力します。ファイルを追加しただけではGoogleへ送信しません。AIによる台本作成を実行すると、選んだ資料や指示をGoogleへ送ります。ご自身の台本も使えます。

2 図解と声を選ぶ

「内容に合わせた図解を使う（おすすめ）」は新規制作でONです。資料からAIで台本を作る際、内容に合う図解が選ばれます。すべてのカットに付くとは限りません。声は180件の同梱サンプルを新規生成なしで聴き比べられます。

3 絵・字幕・読みを確認する

各カットの画像や図解、字幕、ひらがなの読みを確認します。固有名詞や数字の読みを直してから「全文の読みを確定」を押します。図解の文字・数値は字幕と照合しますが、資料自体の事実確認は利用者が行います。表示は推定した字幕タイミングで、単語単位の厳密な同期ではありません。

4 動画を作り、再生して確認する

「動画を作成」を押すと、不足する音声とBGMを用意してPC上で描画します。準備済みの有効な音声やBGMは再利用します。完成後は絵、字幕、発音、音量、BGMを再生確認してから確定します。MP4動画とM4A音声はWindowsのダウンロードへ保存されます。

図解のOFF、画像の手動差し替え、ローカル編集だけでは新たな生成APIを呼びません。読みや声など生成内容を変えた場合は、必要な音声等の作り直しが発生します。

KEEP YOUR WORK

保存・料金・利用条件

ナレーション動画メーカー | Windows用 | FURU

作業を再開する

通常のバッチ起動は新しい制作を始め、前の作業データをクリアします。途中から再開するには、展開フォルダーでコマンドプロンプトを開き、次を実行します。書き出し済みの動画・音声はダウンロードに残ります。

start_narration_studio.bat --resume

PowerShellでは先頭に .\ を付けます。作業データは %USERPROFILE%\GeminiNarrationStudio に保存します。終了は処理が終わってから黒いウィンドウでCtrl+Cです。

料金と作品の扱い

現行ソースはMITライセンスです。利用・改変・再配布・販売にFURUへの個別許可・利用料は不要です。複製や重要な部分には著作権表示とMITの許諾表示を残してください。成果物の権利は従来どおり利用者に帰属し、MITが自動適用されることはありません。自分の作品は公開・販売・収益化・納品できます。ソフトウェアは無保証です。

AI台本、画像、ナレーション、BGMの生成には別途API料金がかかる場合があります。使う素材・音声・外部サービスの権利や条件は別に確認してください。

動画描画のRemotion 4.0.534は、個人、従業員3人以下の営利組織、非営利組織などが無料利用対象です。対象外の組織にはCompany Licenseが必要です。FURUの無料条件だけで第三者ソフトの利用条件が満たされるわけではありません。

FURU利用条件の全文

Remotion 4.0.534の利用条件

第三者ライセンス・著作権表示

起動時は黒いウィンドウのエラー、通信、保存場所の権限を確認。APIエラーはGoogle側の課金・利用枠・モデルへのアクセスを確認してください。Web版の契約とAPI利用は別です。失敗時の自動再試行はありません。

詳しい使い方・トラブル対応（README）

v1.3.5 補足：緊急停止と制作の中断

AI通信・動画処理の停止と、待機中の制作画面の中断は別操作です。

画面右上に固定した赤い「緊急停止（処理を中止）」は、AIが考えている間・応答の受信中・動画処理中に押せます。待機中と停止済みはグレー表示で無効です。処理中の停止ボタンは右上の1つに統一し、各工程の一時退避ボタンは隠します。初期API未設定・空の制作では欄ごと隠し、キー設定後・ローカル制作・処理中に表示します。

緊急停止は現在の中止処理を使います。台本・素材・生成済み音声は保持し、停止処理の終了後に制作を再開できます。API提供元で既に始まった処理・課金の停止は保証しません。

> 「制作画面を一時退避」は、待機中の制作画面を一時退避する別の操作です。内容のない初期画面では無効です。「制作を再開」で同じ内容へ戻ります。AIの再送信、保存済みデータの削除、確定した読みの取り消しではありません。

本書前半の既存操作ガイドはそのまま保持しています。この補足は緊急停止の操作と表示に関する更新です。